

長門↔萩のアクセスがより便利になります!

山陰線臨時快速列車

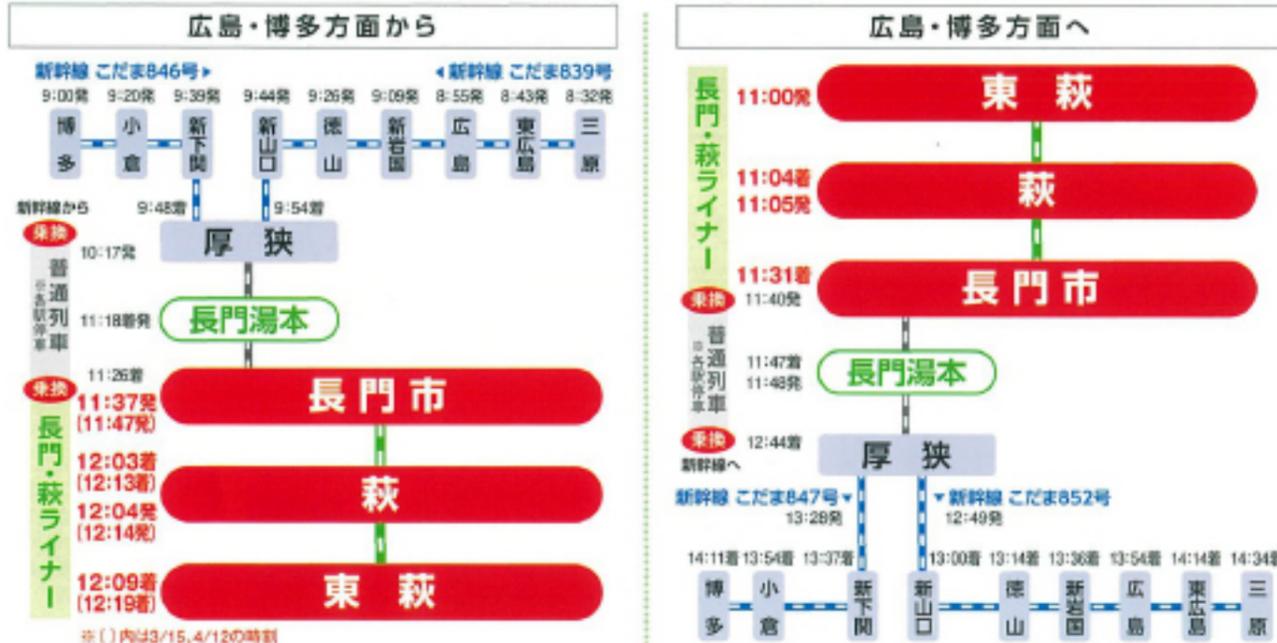
# 長門・萩ライナー

■運転期間 / 2020年3月14日～5月6日までの土・休日(ただし、4月30日、5月1日は運転)

運転日	3月	4月	5月
日	1 2 3 4 5 6 7	1 2 3 4	1 2
月	8 9 10 11 12 13 14	5 6 7 8 9 10 11	3 4 5 6 7 8 9
火	15 16 17 18 19 20 21	12 13 14 15 16 17 18	10 11 12 13 14 15 16
水	22 23 24 25 26 27 28	19 20 21 22 23 24 25	17 18 19 20 21 22 23
木	29 30 31	26 27 28 29 30	24 25 26 27 28 29 30
金			
土			

● 運転日  
○ の乗車券は下記( )内の時刻での運行となります。

## 長門・萩ライナー運転時刻と接続列車のご案内



お乗り換えは「JRおでかけネット」で検索してください!

※掲載内容は2020年3月14日ダイヤ改正からの時刻を掲載しております。内容は変更する場合があります。



ながと はぎ

# 温泉街 長門 世界遺産 萩の旅へ

を楽しむ を巡る

長門湯本 長門湯本温泉街が2020年3月リニューアル!



萩 「明治日本の産業革命遺産」世界遺産登録5周年!!



## 山陰線 臨時快速列車 長門・萩ライナー

2020年3月14日より運転開始!

■運転期間 / 2020年3月14日～5月6日までの土・休日(ただし、4月30日、5月1日は運転)

※運転日・運転時間は裏面をご覧ください。



# ながとゆもと 長門湯本 エリア

長門湯本温泉が2020年3月にリニューアル!

600年以上の歴史を持つ山口県最古の名湯「神授の湯」  
歴史と未来を感じる温泉街で癒しのひとときを。

## 長門湯本温泉街のリノベーション

2016年に日露首脳会談の舞台となった長門湯本温泉。星野リゾートと協働で温泉街全体のリノベーションを進めています。山口県初となる河川空間を活用した「川床」の設置や、非日常感を演出する竹林の路をはじめ、2020年3月には、岩盤から湧き出る泉源を眺めながら入浴ができる全国的にも珍しい外湯施設「恩湯」や星野リゾート「界 長門」がオープンし、温泉街がリニューアルします。



### 竹林の路

延々と続く美しい竹林と階段が、長門湯本温泉駐車場から温泉街の中心へ続きます。2020年3月完成予定。



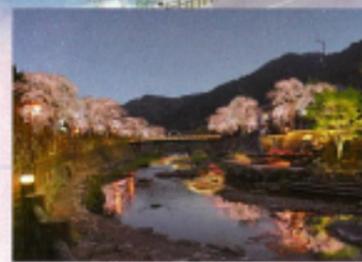
### 恩湯食

長門鶏の料理や長門鶏卵を使ったスイーツ、山口産ハーブティー、地酒など地元ならではの食を味わえる飲食棟です。2020年3月開業予定。

■営業時間 / 11:00 - 21:00  
■定休日 / 本曜日(祝日の場合は変更あり)

### 雁木広場と飛び石

曹徳川を渡ることでできる飛び石はこども達に大人気! 雁木広場では川遊びを楽しむことができます。



**ライトアップ** 時間帯に合わせた点灯調光で、季節感のあるライトアップをお楽しみいただけます。



### 恩湯 (立ち寄り湯)

恩湯は泉源のある岩盤の真上に設立され、吉より湧き続けていると伝えられる湯の様子を眺めながら入浴できる温泉です。浴槽は一般的な公衆浴場の浴槽よりも深い約1メートル。深層湯は全身にしっかりと水圧がかかることで血行を促進し、むくみや冷え性に効果があると言われています。

■営業時間 / 10:00 - 22:00 ■定休日 / 第三火曜日(祝日の場合は変更あり)  
■入浴料金 / おとな 平日700円、休日900円、特日900円、こども(4~12才)400円  
※特日は年末年始、お盆、ゴールデンウィークなどの繁忙期 ※3歳以下は無料



### 川床テラス

旅館街を縫って流れる清流、曹徳川。恩湯前の川床は一般開放されており、開放的な空間でくつろげる注目のスポットです。

### 大寧寺

15世紀初め、当時の守護代・齋藤弘忠創建と伝わる曹徳宗廟の名刹。長門湯本温泉は、約600年前、大寧寺の定庵禅師が住吉大明神からのお告げによって発見した「神授の湯」として伝えられ、春は桜、秋は紅葉の名所としても知られています。

■桜の見頃 / 例年3月下旬~4月上旬 (ライトアップは3月下旬~4月上旬、19:00~21:00まで予定)

掲載の内容(価格含む)は2020年2月現在のものです。内容は変更する場合があります。

# 萩 エリア

「明治日本の産業革命遺産」世界遺産登録5周年!  
明治維新胎動の地、歴史情緒あふれる萩のまちへ。

日本の志が  
ここにある。  
山口県萩市

## 世界遺産 「明治日本の産業革命遺産」

2015年7月8日、世界遺産に登録された「明治日本の産業革命遺産」は製鉄、造船、石炭産業などの重工業が西洋の技術を取り入れて、日本が「ものづくり大国」となる基盤を作った歴史を物語っています。山口県・萩や九州など8県11市に立地する23の構成資産からなり、萩エリアには、産業技術導入の最初期の遺産群として5つの構成資産(萩反射炉・東馬場製鉄所跡・大板山たたら製鉄遺跡・萩城下町・松下村塾)があります。

## 世界遺産 萩城下町

萩城の天守閣は1874(明治7)年に解体されましたが、石垣と内堀は現存しており、幕末の産業化開始時点における西南雄藩の政治的拠点の姿を今に伝えています。萩城下町は、産業化を試みた幕末の地域社会が有していた江戸時代の伝統と身分制、社会経済構造を非常によく示していることが評価されています。



城下町の白壁や武家屋敷の土蔵からのぞく夏みかんは、その時代の名産とともに、萩の情緒を感じる風景です。



## 世界遺産 松下村塾

明治維新の先覚者・吉田松陰が主宰した私塾。松陰の教えを受け継いだ塾生らの多くが、のちの日本の近代化・工業化の過程で重要な役割を担いました。

## 世界遺産 萩反射炉

海防強化の一環として、西洋式の鉄製大砲製造を目指した萩藩が、1856(安政3)年に試作的に築いた反射炉の遺跡。高さ10.5mの安山岩積み(上方一部レンガ積み)の煙突にあたる部分が残されています。



## 萩・明倫学舎

萩藩の教育や人材育成の中核を担った「藩校明倫館」。その跡地に建築され、旧明倫小学校の木造校舎群を改修整備した観光施設です。2号館の「世界遺産ビジターセンター」では世界遺産「明治日本の産業革命遺産」をわかりやすく学ぶことができます。



■開館時間 / 9:00~17:00(レストラン萩館 / 11:00~15:00(15:00~21:00は予約のみ営業)、カフェ萩館 / 11:00~17:00) ■入館料 / 2号館 おとな300円、高校生200円、小・中学生100円 ※本館は無料

## 萩博物館

「萩まちじゅう博物館」の中核施設。萩の歴史・文化発信拠点として、吉田松陰、高杉晋作をはじめ幕末維新関連の実物資料を展示するほか、萩の文化、自然を紹介。館内には萩の素材を使ったレストランやお土産ショップもあります。

■開館時間 / 9:00~17:00(入館は16:30まで)  
■入館料 / おとな520円、高校生 310円、小・中学生 100円  
※2020年1/25~3/15は無料公開



掲載の内容(価格含む)は2020年2月現在のものです。内容は変更する場合があります。

